

| | | | |
|--------------|---|------|------|
| 科目名 | 英語表象文化 Culture of English Representation | 単位数 | 2 |
| | | 必選区分 | 選択 |
| 開講学科 | 国際コミュニケーション学科（2年後期） | 科目区分 | 講義 |
| 担当者 | 鈴木 辰一 | 教員区分 | 学内教員 |
| 授業目的 到達目標 | ウィリアム・シェイクスピアによる劇作品を様々な観点から考察することを通じて、様々な文化事象を解釈することを経験し、解釈という行為を意識しながら行えることを目指します。受講者同士、解釈についての議論を通じて、多様な視点から物事を解釈する姿勢、自らとは異なる視点や解釈を肯定的に受け入れる姿勢を身につけることを目標とします。 | | |
| 授業概要 | この授業では16世紀末～17世紀初頭にかけてイングランドで活躍した劇作家ウィリアム・シェイクスピアの『夏の夜の夢』、『ロミオとジュリエット』を取り上げます。原作や翻案（原作をもとに新たに作られたもの）の講読を通して、様々な視点から戯曲を眺め、多様な視点からの解釈を試みます。また、実際に『ロミオとジュリエット』の朗読活動を行い、有名な場面を皆で演じて披露する場を設けます。劇の登場人物（他者）を演じることを通じて、他者の立場に立って物事を眺め、それを表現することを実践します。 【SDGs：17】 | | |
| 授業計画 | ① ガイダンス／シェイクスピア、表象文化について ② 『夏の夜の夢』① ③ 『夏の夜の夢』② ④ 『夏の夜の夢』③ ⑤ 『夏の夜の夢』④ ⑥ 『ロミオとジュリエット』概要 ⑦ 『ロミオとジュリエット』解釈 ⑧ 『ロミオとジュリエット』台詞解説、朗読① ⑨ 『ロミオとジュリエット』台詞解説、朗読② ⑩ 『ロミオとジュリエット』台詞解説、朗読③ ⑪ 『ロミオとジュリエット』台詞解説、朗読④ ⑫ 『ロミオとジュリエット』台詞解説、朗読⑤ ⑬ 『ロミオとジュリエット』パート別 朗読練習① ⑭ 『ロミオとジュリエット』パート別 朗読練習② ⑮ 『ロミオとジュリエット』パート別 朗読発表 | | |
| 予復習等 | 【予習】 指定された資料を熟読してくること 【復習】 授業で学んだ内容を振り返り、台詞を声に出して何度も読むこと | | |
| 評価方法 | 授業姿勢30%、朗読発表35%、期末レポート35% | | |
| 履修条件 | 人前で声に出して台詞を読むことに抵抗がないことが望ましい | | |
| 教科書 | 初回の授業で提示します | | |
| 参考書 | 各回の授業で提示します | | |